



盛岡市プレスリリース

～ 無事故の輪 みんなでつくる 岩手県 ～

令和8年7月7日

市民部くらしの安全課

市政記者クラブ加盟社 各位

夏の交通死亡事故抑止キャンペーンが実施されます

岩手県警察では、昨年の8月に県内・市内の交通死亡事故が多発したことを踏まえ、例年実施している「夏の交通事故防止県民運動」に併せて、～緊張の夏 無事故の夏～をキャッチフレーズに「夏の交通死亡事故抑止キャンペーン」を実施し取組を強化します。

キャンペーン実施に先立ち、盛岡東警察署長及び同西警察署長が盛岡市長を表敬訪問し、事業の内容の説明と、その周知・啓発への協力依頼が行われます。

つきましては、広く市民に交通安全意識の浸透を図りたいと考えておりますので、取材の上報道くださるようお願いいたします。

記

1 日時

令和8年7月10日（金） 9時15分～9時30分

2 場所

本庁舎4階市長応接室

3 次第

- (1) 開会
- (2) 内容説明と協力依頼（盛岡東警察署長、盛岡西警察署長から説明）
- (3) 市長コメント
- (4) 懇談
- (5) 記念撮影
- (6) 閉会

4 出席者

(1) 警察

岩手県警察本部	
交通部監察官兼交通企画課次長	山崎 幸弘（やまざき ゆきひろ）
交通部交通企画課課長補佐	吉田 保雄（よしだ やすお）
盛岡東警察署	
署長	太田 淳（おおた じゅん）
交通官兼交通第一課長	沖 善光（おき よしみつ）
盛岡西警察署	
署長	今野 隆志（こんの たかし）
交通課長	岩野 公伸（いわの まさのぶ）

(2) 市

市長	内舘 茂（うちだて しげる）
危機管理統括監	金田一 正人（きんだいち まさひと）
市民部長	熊谷 修二（くまがい しゅうじ）
市民部次長	藤谷 徹（ふじや とおる）
市民部くらしの安全課長	片桐 薫（かたぎり かおる）

5 キャンペーンの概要

(1) 主催

岩手県警察

(2) 期間

令和8年7月15日（水）～8月7日（金）

(3) キャッチフレーズ

「緊張の夏 無事故の夏」

(4) 実施の経緯

夏季は、観光・レジャーに伴う長時間運転や暑さによる集中力の低下に起因する重大事故の発生が懸念され、昨年8月には、岩手県内において交通死亡事故が10件発生し、月別の死亡事故発生件数としては過去5年間で最多となりました。

また、盛岡市においても、昨年8月中に4件の交通死亡事故が発生し、9月に「盛岡市交通事故非常事態宣言」を発令しました。

これらのことから、夏季、特にも昨年交通死亡事故が多発した8月における重大事故を抑止する先行的な対策として、岩手県警察において「夏の交通死亡事故抑止キャンペーン」を実施するものです。

(5) キャンペーンチラシ

別添のとおり

【担当】 〒020-8530 盛岡市内丸12番2号
くらしの安全課
高橋（たかはし）、割船（わりふね）
新沼（にいぬま）
TEL019-603-8008（ダイヤルイン）

令和8年7月15日(水)から8月7日(金)まで

夏の交通死亡事故抑止 キャンペーン

緊張の夏 無事故の夏



昨年8月は、岩手県内で交通死亡事故が**10件**発生!

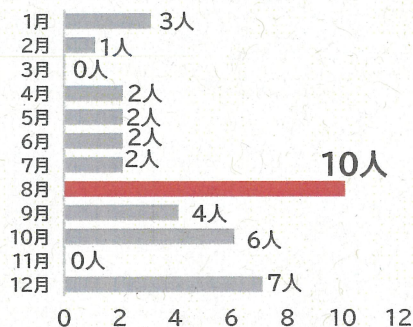
- ・5件は**車線逸脱**する事故
→暑さや疲労による**注意力の低下**

こまめな**休憩**と**水分補給**で交通事故を回避

- ・4件は**人対車両**の事故
→**歩行者保護意識**の不足

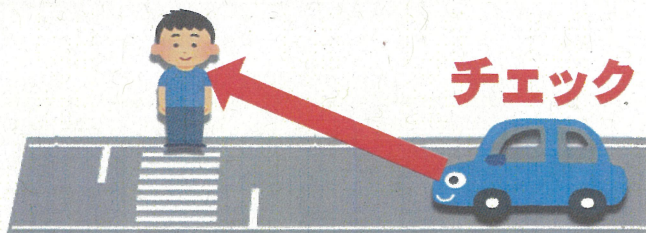


令和7年 月別交通事故死者数



横断歩道 チェック・ストップ

横断歩道付近では停止できる速度に
減速して周囲をよく**確認**!



横断中もしくは横断しようとしている
歩行者がいる場合は必ず**停止**!



ハンド コミュニケーション

道路では、運転者も歩行者も
手を使って意思表示を!

手でドライバーに
渡る意思を
示す

手で歩行者に
横断するよう
合図



二輪車ドライバーは



今年県内では、二輪乗車中の交通事故ですでに**4名の方が亡くなっています**。
(令和8年6月末現在)

- ・**右折対直進の事故**が最も多い
- ・**長距離運転の疲労**や**体調不良**が重大な事故につながるおそれも
無理せず安全運転で楽しい時間を!

岩手県警察